

はじめに

ボーイスカウト静岡県連盟
 所属団 浜松 12 団 氏名 松本 祥仁

1. プロジェクト実施に対する動機(ニーズの発意)

ボーイスカウトと言うと世間一般だとキャンプなどの野外活動のイメージがあるが精神面での成長も重要でありそれは「良き公民」には欠かせない。さて、自分はというと、野外活動ばかりやっていたので精神面も高めたい。そこで高校にて所属している将棋部で県大会を目指すことにした。

将棋のもつ「目先のことにとらわれず、大計をたて、実行する」という力を身に着け、今後の活動、人生に活かしたい。

2. 個人の目標(資質の面)

No.	氏名	個人の成長目標
1	松本 祥仁	「目先のことにとらわれず、大計をたて、実行する」力をつける。
2		
3		
4		
5		
6		

3. 挑戦するアワードおよび技能章

アワードの分野	技能章
文化活動	

活動実施計画書1

活動チーム名 どっちかっていうと飛車派

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける。
----------	-----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動1)	企画して計画を立てよう
----------------------	-------------

4. 行動計画(日程)

月 日	内 容	場 所
8月16日	将棋大会の日程確認	自宅
	費用算出	
8月17日	活動実施報告書作成	自宅

5. 人的・物的資源	
------------	--

6. 役割

役 務	氏 名	内 容
チーフ	松本 祥仁	

7. 期 間	8月16, 17日
--------	-----------

8. 予算概要		合計
---------	--	----

9. 隊長評価 スケジュール等明確にこなす

隊長名 西村 清矢

活動実施報告書 1

活動チーム名 _____

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける。
----------	-----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動 1)	企画して計画をたてよう
-----------------------	-------------

4. 行動報告(日程)

月 日	内 容	場 所
8 月 16 日	将棋大会の日程の確認	西村隊長邸
	費用算出	西村隊長邸
8 月 17 日	活動実施報告書作成、提出	西村隊長邸

5. 活動に於ける 役割	将棋大会の日程を確認→10月25日、26日 費用算出→(一日分)960円
-----------------	---

6. 収支報告

使用品	金 額	備 考

7. 期 間	8 月 16, 17 日
--------	--------------

8. 実施展開に対する反省・評価

物事を始める時の計画は大事なので、慎重にやった。が、とくに問題なく出来た

。

活動実施計画書2

活動チーム名 どっちかっていうと飛車派

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける。
----------	-----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動 2)	将棋大会への練習をし、自分の技を磨こう。
-----------------------	----------------------

4. 行動計画(日程)

月 日	内 容	場 所
9月19日	部活にて練習 いろいろな相手と戦い応用力をつける。	学校
9月26日	部活にて練習 いろいろな相手と戦い応用力をつける	学校
10月3日	部活にて練習 戦術の確立	学校
10月10日	部活にて練習 戦術を交えて戦う。いろいろなバリエーションを作る	学校
10月17日	部活にて練習 戦術を交えて戦う。	学校
10月24日	部活にて練習 感想戦をお願いする。	学校
10月26日	活動実施報告書作成	自宅

5. 人的・物的資源	
------------	--

6. 役割

役 務	氏 名	内 容
チーフ	松本 祥仁	

7. 期 間	9月19日～10月26日
--------	--------------

8. 予算概要	合計
---------	----

9. 隊長評価

部活の中でプロポットとして多くのバリエーションを考へて
実戦に望んで欲しい

隊長名 西村 清子

活動実施報告書2

活動チーム名 どっちかっていうと飛車派

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける。
----------	-----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動2)	将棋大会への練習をし、自分の技を磨く
----------------------	--------------------

4. 行動報告(日程)

月 日	内 容	場 所
9月19日	時間の都合で2人しか戦えなかった。比較的弱い人とあたり、全勝した。	学校
9月26日	時間の都合で3人しか戦えなかった。同じ戦法では勝てず、敗北をかさねた。	学校
10月3日	一戦した後、相手を探す振りをして強い人の将棋の指し方を見る。これにより様々な差し方を見る。	学校
10月10日	前回覚えた要所の指し方をためし、効果的な結果をさがし、応用も加えてみるが、攻め一辺倒となってしまう。	学校
10月17日	前回の指し方をさらに追求	学校
10月24日	前回と同じ。感想戦を強い人にやってもらう。いろんなアドバイスを聞いた。	学校
10月26日	活動実施報告書作成	自宅

5. 活動に於ける 役割	様々な相手と戦い、自分なりのやり方を身につける。 目先の事にとらわれず冷静になるようにする。
-----------------	---

6. 収支報告

使用品	金 額	備 考

7. 期 間	9月19日～10月26日
--------	--------------

8. 実施展開に対する反省・評価

1番力をいれなければ、ならないところであり、大会にむけて能力を養うよう努力できた。同時にいままでいかに自分が1つの方法にこだわってしまったかがよく分かった。上手い人は状況にあわせて何通りもの指し方をすぐに編み出している。いままでは「こういうときはこうする」だったがいままでの情勢を見てからの「こういうときはこうする」という考え方ができた。

活動実施計画書 3

活動チーム名 どっちかっていうと飛車派

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける
----------	----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動 3)	西部大会個人戦にて四勝、県大会を目指せ。
-----------------------	----------------------

4. 行動計画(日程)

月 日	内 容	場 所
10月25日	西部大会開始	磐田南高校
10月26日	西部大会二日目(出場するためには一日目で四勝しなければならない。)	磐田南高校
10月26日	活動実施報告書作成	自宅

5. 人的・物的資源	駅までの送迎四回を親に依頼
------------	---------------

6. 役割

役 務	氏 名	内 容
チーフ	松本 祥仁	

7. 期 間	10月25,26日
--------	-----------

8. 予算概要	交通費(往復×2日分)920円 昼食代(2日分)1000円	合計 1920円
---------	----------------------------------	----------

9. 隊長評価

大会での活躍を期待している

隊長名 西村 清夫

活動実施報告書3

活動チーム名 どっちかっていうと飛車派

1. 活動のテーマ	精神面の昇華
-----------	--------

2. 活動の目的	「目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける
----------	----------------------------------

3. 活動内容(目標) (活動 3)	西部大会個人戦にて四勝、県大会を目指せ。
------------------------	----------------------

4. 行動報告(日程)

月 日、戦績	内 容	場 所
10月25日	反則は即負け、二回負けたら終了(明日の大会に参加できない) 参加する戦いは団体戦(負けても個人戦で勝てば、2日目に参加可能)と個人戦	磐田南高校
団体戦	笹田学園と戦う。さっそく負ける。なにもできなかった。味方2人も負け、団体戦は完全に終了。	磐田南高校
個人戦第一回	すんなり勝つ。特に戦術を発揮はできなかった。	磐田南高校
第二回	前日のアドバイスなどを頼りに指し勝利。自分なりの応用ができた。	磐田南高校
第三回	努力するも負ける。	磐田南高校
第四回	いいとこまで行くが、序盤のミスが長続きし負ける。	磐田南高校

5. 活動に於ける 役割	個人戦、団体戦に出場
-----------------	------------

6. 収支報告

使用品	金 額	備 考
交通費	460	後日返却されるらしい。
昼食	350	

7. 期 間	10月25日
--------	--------

8. 実施展開に対する反省・評価

最初の貯金、ミスによって結果が大きく左右された。物事は最初から気を抜いてはいけないというのを痛感した。最初と最後の詰めの怠りが響いた。が用意や西部大会を通じボーイスカウトの活動はもちろん人生にも役立つ考えをまなべた。
それだけに県大会に行けないのが残念である。

プロジェクト報告書

テーマ 「 精神面の昇華 」

活動チーム名 : どっちかっていうと飛車派

ボーイスカウト静岡県連盟

所属団 浜松 12 団 氏名 松本祥仁

1. プロジェクトの目的

目先の事にとらわれず大計をたて実行する力」という力をみにつける

2. 目的に対する結論(まとめ)

将棋だけでなく何事にも目先の事にとらわれず大計をたて実行する力が必要だと感じた。この単独プロジェクトは将棋と同じく一人で大事なことをやるので自由な分、行動1つで結果がかわってくるだけに目先の事にとらわれず大計をたて実行する力という力の必要さがわかった。

さて、今回の目的は半ば達成できたと考えられる。それは、自分が精神的に少しは成長できたと思えるからである。目先の事にとらわれず大計をたてる事が西部大会中にできたからだ。しかし、いくら頭で考えても相手の方が一枚上手で、県大会出場という結果を残せなかったのは失敗で、実行するというのは発現できなかった。実行する力を身につけるのはこれからの自分の努力と行動しだいであるが、当然身に付けたいと思う。そのため、部活などで、切磋琢磨し、様々な将来像のパターンを考え、一番良いものを選んでいきたい。そしてまずは今後のボーイスカウト活動に役立てて、良き公民となり、ゆくゆくは自分の人生までも大きな一つの「大計」の内としたい。

3. プロジェクトに対して

① 反省と評価

初の単独プロジェクトということで他と比べて、自分で全てを決められる一種の身軽さも感じた。
みんなで協力するのも大事だが、個々の成長も然り。
同時に精神的なものを求めるのはけっこう難しいと思った。
計画・報告書作成時には1人だというのに時間がかかってしまった。

② 感想と課題

単独なので少し不安だった。が終わったあとは自分がやったんだといい気持ちになる。
将棋大会にでるって事だけなので、特に大した準備はしてないのだが。……
課題は目的などを大雑把な表現にしてしまった事。じつはもうここから目先の事にとらわれているのかもしれない……
そして報告書の作成スピードである。どんなにいい計画も素早く実行せねば台無しである。

4. 個人の目標(資質の面)に対して

①反省

期間でいうと8月～11月初旬と、三か月程度だが大きな支障がなく終わらせられたのは良かった。が、大した準備品とかなかったのも事実である。その分精神面の昇華という目に見えないものをしっかりととらえていきたい。なにより、「上手くいった」だけでなくそれをどう結果に出せるかも重要である。

県大会に行くという結果をだせなかったという面では失敗ともいえるがそれさえ糧にしていきたい。

②評価と課題

将棋なので「楽しんで」といいかわからないが、実りのあるプロジェクトだったし、楽しんで出来た。

半ばとはいえ目的に成長できたと感じられるのだが、毎度のごとく、報告書がグダグダになってしまう。共同プロジェクトでは「誰か」が呼びかけたりしてくれるかもしれないが単独ではそうもいかない。なにか計画を実行したら、すぐ報告書といった習慣を身につけたい。自惚れかもしれないがもっと大きい規模のプロジェクトもやってみたい。

◇隊長の評価

勝つという目標は達成できなかったが、部活の中で目的・目標を持ってプロジェクトを実施できた。

今回の反省を生かし、今後後輩スカウトを指導してもらいたい。

隊長名 西村 清夫